

中学2年 単元名「海と人の結びつきを深める②」（6時間）

1 単元設定の理由

- ・ 中学1年での学びをふまえたうえで、海洋に関する視野を広げ、海洋に関する学びを深める。
このことにより、海洋に関する存在論的な学びを深めさせる。

2 単元の目標

- ・ 地球規模変動における生物の生態への影響や沿岸地形への影響など、現在の海洋に関する問題を知ること、海洋に関する学問的関心や海洋と人間の関係についての興味関心を持たせる。
- ・ ヨット帆走実習を通して、風や波の動きを把握しながらヨット帆走技術を高める。
- ・ ヨット帆走実習を通して体感した海洋把握と、講義を通して得た海洋に関する知識や関心を結びつけて、海洋理解を深める。

3 単元の評価基準

- ・ 講義にもとづくレポート作成による自己評価
- ・ ヨット帆走実習に関するレポート作成による自己評価
(年度内に、教員によるヨット帆走実習レポート評価を検討する)

4 単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
5	海洋学特別講義 「海が作った逗子の地形」 (東京大学海洋アライアンス 芽根創 先生)	<ul style="list-style-type: none">・ 興味を持ったこと、わかったこと、質問したいことなどをメモするよう指導する。・ 疑問点は講義会場で講演者の先生に直接質問するよう促す。
6	海洋学特別講義に関するレポート作成	<ul style="list-style-type: none">・ メモにもとづき、講義から学んだこと、興味をもったことなどを整理したうえで文章化するよう指導する。
外部連携 / 教材等		
海洋学特別講義は、講義内容や講師に関して、東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターとの連携のうえで、実施するものである。		